

# 令和 7 年度事業計画(案)について

## 1. 目的

リニア中央新幹線の開業がもたらす大きなインパクトを契機に、市の魅力を最大限に発揮する取組の一つとして、市内を運行する明知鉄道において S L の復元運行に向けた準備を行うとともに、持続可能な S L の継続運行に向けた資金調達や S L 推進組織の設立に向けた検討を進めます。あわせて、市内の多様な団体が連携し、SL を通じて地域の魅力を発信するとともに、恵那市にしかない高付加価値な観光資源や産業の魅力を高め、それらを活かした地域振興を図ることで、地域の活性化につなげるための準備を行うことを目的とします。

### <参考：設立経緯>

令和 5 年度および令和 6 年度に開催された「S L 復元検討委員会」において、資金調達と事業継続に必要な環境整備が課題であるものの、これらが整えば S L 復元運行は実現可能であるとの結論に至ったことがある。また、今後も継続的な検討が必要であるとの意見が示されたことから、S L 復元運行の実現に向けた課題解決と地域活性化を目的に、検討委員会と同様の構成員で組織する「S L 復元準備委員会」を新たに設立することとなりました。

## 2. 事業内容

- (1) S L 復元運行に向けた準備
- (2) S L 復元に向けた資金調達
- (3) S L 運行の事業継続及び S L 推進組織の設立
- (4) S L 復元運行を通じた地域の魅力発信
- (5) S L 復元運行を通じた観光や産業の振興

実施主体	内容
S L 復元準備部会	S L 復元に向けた資金調達及び事業継続に関する事項 ①資金調達方法の整理及び強化 (ふるさと納税【個人・企業】、CF) ②S L 推進組織の設立に向けた調査検討 ③S L 車両及び関連施設整備の復元費用の算出 ④S L 車両及び関連施設整備 ⑤運営及び人材育成確保 ⑥気運の醸成 (イベント開催、PR ツールの制作) ⑦S L ファンクラブの拡大
観光特産部会	最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び 気運の醸成 ①経済波及効果の算出

	②気運の醸成（S L 乗車体験、PR ツールの作成） ③高付加価値旅行商品造成（ツーリズムの推進） ④観光素材の再発見 ⑤周遊イベントの開催 ⑥広報戦略（SNS） ⑦S L オリジナル特産品（土産物品）の開発販売 ⑧飲食店におけるオリジナルメニューの開発販売
地域活性化部会	SL 復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備  <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <b>【にぎわいの創出】</b>            ①地域イベントの開催            ②地域のおもてなし            ③伝統文化の継続         </div> <div style="width: 45%;"> <b>【受入環境整備】</b>            ④2 次交通の確保（自動運転）            ⑤S L ビューポイント、                駐車場の整備            ⑥沿線環境調査            ⑦植樹、植栽         </div> </div>

### 3. スケジュール

#### （1）準備委員会

会議名	主な内容（予定）
第 1 回委員会 （令和 7 年 12 月 8 日）	第 1 号議案 役員の選任 第 2 号議案 令和 7 年度事業計画（案）
第 2 回委員会 （令和 8 年 3 月 予定）	検討状況経過報告

#### （2）部会

会議名	主な内容（予定）
S L 復元準備部会	S L 復元に向けた資金調達及び事業継続に関する事項
観光特産品部会 （必要に応じて開催）	最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理 及び気運の醸成
地域活性化部会 （必要に応じて開催）	SL 復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ 環境整備